



次の世代のためにできること。
世代を作る、つなぐ、支える。



一般社団法人

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

一般社団法人 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

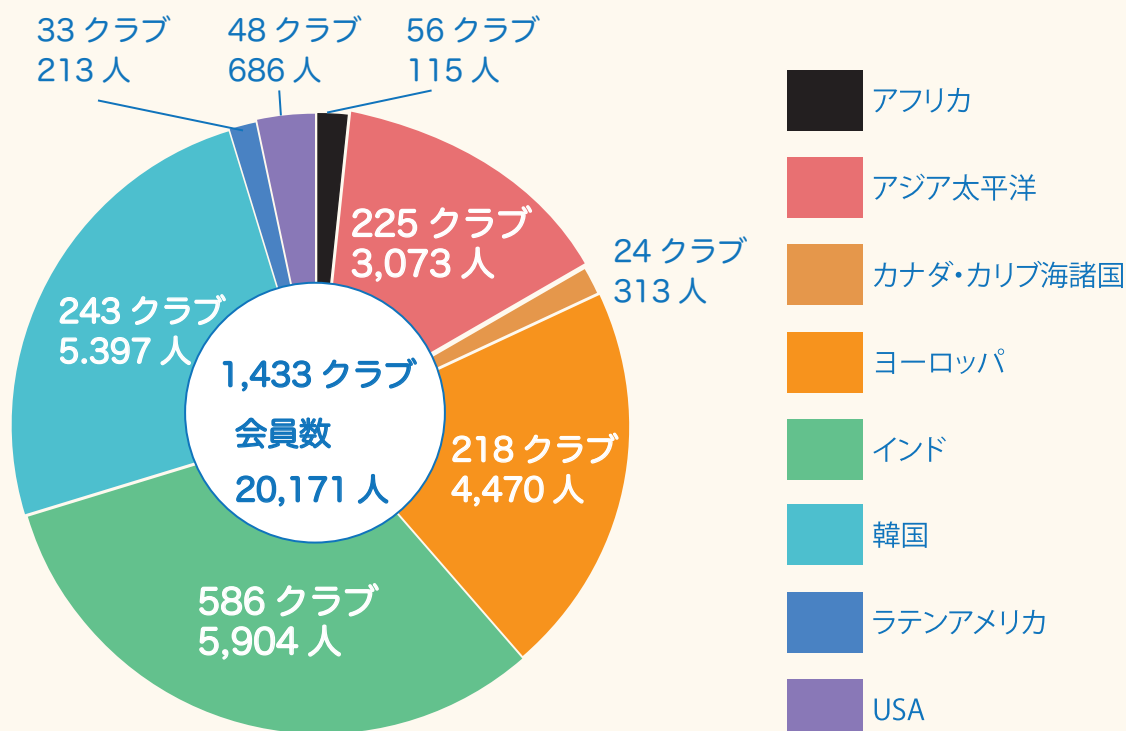
概要

名称	一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区(非営利型)
法人番号	8011105009868
事務所	東京都新宿区四谷本塩町2-11日本YMCA同盟会館内
URL	https://www.ys-east.or.jp/
設立年月日	2021年7月1日
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
目的	ワイズメンズクラブ国際協会のモットー 「強い義務感を持つ義務はすべての権利に伴う」のもと、 国、世代、性別、宗教の違いを乗り越えて多様性を認め合い、 YMCA、地域社会および平和な世界の実現に貢献すること。
主たる事業	・国際協会の事業 ・YMCA支援事業 ・地域奉仕事業 ・ユース支援事業
会員	クラブおよび個人 会員数および代表者(2025年1月1日現在) ・会員数 51クラブ(663名) ・代表理事:山田公平
沿革	1920年 最初のワイズメンズクラブが地元のYMCAを 支援するため米国オハイオ州に誕生 1922年 アメリカ、カナダの計17クラブで国際協会設立 1928年 大阪ワイズメンズクラブ設立(日本初) 1931年 東京クラブ設立 1932年 日本区設立 1997年 日本区を東西日本区に分割 2021年 一般社団法人東日本区発足

東日本区クラブ一覧

北海道	札幌ワイズメンズクラブ	千葉	千葉ワイズメンズクラブ	山梨	甲府ワイズメンズクラブ	
	北見ワイズメンズクラブ		千葉ウエストワイズメンズクラブ		甲府21 ワイズメンズクラブ	
	十勝ワイズメンズクラブ		甲府やまなみワイズメンズクラブ			
			富士五湖ワイズメンズクラブ			
岩手	もりおかワイズメンズクラブ	埼玉	埼玉ワイズメンズクラブ	長野	松本ワイズメンズクラブ	
			所沢クラブ		長野ワイズメンズクラブ	
宮城	仙台ワイズメンズクラブ	東京	川越ワイズメンズクラブ		横浜ワイズメンズクラブ	
	仙台青葉城ワイズメンズクラブ		東京江東ワイズメンズクラブ	横浜つづきワイズメン＆ウィメンズクラブ		
	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ		東京ワイズメンズクラブ	金沢八景ワイズメンズクラブ		
	石巻広域ワイズメンズクラブ		東京ひがしワイズメンズクラブ	横浜つるみワイズメンズクラブ		
群馬	前橋ワイズメンズクラブ		東京グリーンワイズメンズクラブ	鎌倉ワイズメンズクラブ		
			東京むかでワイズメンズクラブ	厚木ワイズメンズクラブ		
			東京西ワイズメンズクラブ	大和クリエイティブYサービスクラブ		
			東京サンライズワイズメンズクラブ	熱海ワイズメンズクラブ		
栃木	宇都宮ワイズメンズクラブ		東京たんぽぽY サービスクラブ	沼津ワイズメンズクラブ	静岡	伊東ワイズメンズクラブ
	宇都宮東ワイズメンズクラブ		東京町田コスモスワイズメンズクラブ	三島ワイズメンズクラブ		下田ワイズメンズクラブ
	那須ワイズメンズクラブ	東京多摩スマイルワイズメンズクラブ	熱海グローリーワイズメンズクラブ	御殿場ワイズメンズクラブ		
		東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ	富士ワイズメンズクラブ	富士宮ワイズメンズクラブ		
	東京八王子ワイズメンズクラブ	富士山ワイズメンズクラブ				

■ 国際協会会員数



2024.8.1 現在

■ 国際的なボランティア団体の一員として

一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区は、スイス連邦のジュネーブに本部を置く国際的なボランティア団体であるワイズメンズクラブ国際協会の一員です。

ワイズメンズクラブ国際協会の組織単位・レベルは、会員（個人）、クラブ、部、区、地域となっており、全地域で国際協会を構成しています。現在、78カ国に約1,400クラブ、約20,000人の会員がいます。当一般社団法人は区のレベルでの法人となっています。

ワイズメンズクラブとは、賢い（ワイズ）人（メン）のクラブということではなく、YMCA（ワイエムシーエー）に奉仕する人たちのクラブという意味で、青少年育成団体であるYMCAの活動を支援するほか、地域および国際社会へのさまざまな奉仕活動、クラブ間の交流・親睦などを行っています。



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
JAPAN EAST

■ワイズメンズクラブの活動

目的

わたしたちは、ワイズメンズクラブ国際協会のモットー「強い義務感を持つ、義務は全ての権利に伴う」のもと、世代、性別、宗教等の違いを乗り越えて多様性を認め合い、YMCAおよび地域社会に貢献することを目的としています。世界のそして私たち東日本区の会員は、相互の絆を深め、愛と奉仕を通して、世界の平和と人類の幸福の実現に寄与することができるよう、絶えず努力を続けていきます。

この目的を達成するためにワイズメンズクラブが行っている事業活動は大きく分けると次の4つに分類できます。

1. 国際協会の事業

2. YMCA支援事業

3. 地域奉仕事業

4. ユース支援事業

それぞれの事業について代表的なものをいくつか紹介します。

わたしたちはこれらの事業を通してYMCA、地域社会への奉仕に努め、より良い世界の実現に貢献しようとしています。

詳しくはコチラ

<https://ys-east.or.jp/>



1. 国際協会の事業

ロールバックマラリア (RBM)

1988年にWHO、UNICEF、UNDP (国連開発計画 世界銀行等が始めた世界的規模のマラリア撲滅キャンペーンです。国際協会は、世界YMCA同盟、グローバルファンド、英国のFCDO (外務・英連邦・開発省) と携/協働してこれに取り組んでいます。2021年度は万ドル超の献金を行いました。国際協会は2006年際連合経済社会理事会の特殊諮問資格を取得しました。これは国際連合が認めるNGO (非政府組織) の格のひとつで、特定の分野において、国際連合が採した行動計画、プログラムおよび宣言を実施、推進します。国際連合およびその補助機関の特定の会合への出席、検討事項に関する意見を述べるすることができます。



ヒールザワールド

国際協会が2020/21年度に開始した統一国際プロジェクトで、新型コロナウイルス後の世界を癒すために、より強い国際的な関与と組織的な連携、連帯を構築して我々のボランティアの力をより発揮することを目的としています。主な活動内容は、災害時の救援物資の提供/ボランティア支援、医療/健康プログラム、専門家のネットワーク構築などです。



TOF事業

「Time of Fast」 (断食のとき) のことで、ある月のクラブ定例会での食事を抜いたり、質素なものにしたりして、その分の費用を献金し、国際協会が認定する発展途上国を中心としたSDGs関連のプロジェクトの支援金に充てています。制度発足の1970年から、これまでに全世界で10億円以上の献金が行われてきました。



グリーンプロジェクト

国際協会は、カーボンニュートラルな世界を目指し、地球環境保護への取り組みを進めています。YMCAの様々なプロジェクトも支援していてYMCA施設へのバイオガ、スプラント・コンポストシステム導入、照明のLED化、太陽熱温水システム・太陽光発電システムの設置などを行っています。



2. YMCA支援事業

外国人による 日本語スピーチコンテスト



外国人留学生を受け入れているYMCAが、留学生の日本語力の発表と向上を目指し行っています。ワイズメンズクラブは同コンテストへの協賛（資金援助）ばかりでなく、賛同者の獲得活動、コンテストの審査員などを行っています。

チャリティーゴルフ

東日本区内のYMCAが行っています。目的は、その収益を、経済的な理由によりYMCAプログラムへ参加できない子供たちへの一部または全額支援などと、地域の他の奉仕団体へのYMCA紹介、協力依頼などです。ワイズメンズクラブは同イベントへの参加、参加者の勧誘、賞品の提供、当日の運営など全面的に応援しています。



チャリティーラン

障がいのある子どもたちも、そうでない子どもたちと同じようにキャンプや水泳などに参加できるように支援する「子どもたちのための特別支援プログラム」に充当する資金獲得のために行っています。コロナ前の2018年度の実績：全国21YMCAが展開、実行委員長：有森裕子氏、寄付金：4,500万円。ワイズメンズクラブは同イベントの実行委員、ボランティア（受付、コース管理、点呼、弁当配布、清掃等）を勤め、また、参加チームの参加料負担など支援しています。



その他主な支援

次のイベントにもワイズメンズクラブは積極的に支援しています。

- ・エイズ文化フォーラム
(ジェンダー・病者への偏見・差別をなくす)
- ・ピンクシャツデー（いじめをなくす）
- ・バザー（献品・運営支援）
- ・国際・地域支援募金
(世界規模から地域の諸課題まで)
- ・緊急支援募金
(自然災害、東日本大震災、ウクライナ避難民など)
- ・スポーツイベント（子どもたちの成長と励み）

3. 地域奉仕事業

■被災地支援



上：東北の各被災地に「津波の教え石」を建立。建立式に参加し、犠牲者の追悼と教訓の伝承を誓いました。

下：被災地の石巻・女川地区にて、地元社協の要請を受け「歌の広場」を開催。歌を通して元気と笑顔を取り戻すお手伝いをしてきました。

■高齢者向けプログラム



地域にお住まいのシニアの皆さんを中心に気軽に集まっていただき、顔の見えるコミュニティを創りたいと願い、定期的に童謡、唱歌を歌う会のサロンを開催しています。

■子ども食堂支援

東日本区各地のクラブが、YMCAその他団体が開催する子ども食堂で食材の寄付協力をお願い、食事の準備、食後の交流のお手伝い等に携わっています。



■キャンプ

山の中の探検、湖でのカヌー漕ぎ、街では見られない生き物との出会い、星空の下でのキャンプファイヤーなど子ども達の成長を願って、かけがえのない体験を提供。キャンプという非日常生活の中で得たものが、人間の成長にとって大切なものになっていくことを願っています。



4. ユース支援事業

ユース コンボケーション

国際大会、地域大会と同時に開催される国際規模のユースの集いです。最終日は国際大会に合流しお互いに懇親を深めます。



ユースの参画

ワイズメンズクラブが行う様々な行事に、多くの若者を巻き込む活動の奨励、ワイズユースクラブの育成、ユースコンボケーションの実施等を行います。



ユースボランティア・ リーダーズフォーラム



東日本区内YMCAのユースボランティアリーダーたちの宿泊費・食費・交通費など参加費用をワイズメンズクラブが支援し、YMCAスタッフが事務局を担う形で協働して実施しているトレーニングプログラムです。今、YMCAの活動は多様化しているため、その活動を支えるリーダーにも多様化が求められています。

これまでの野外活動、ウェルネスなどの分野に加え、国際や福祉の分野でも活躍しているリーダーが集い、一緒に学ぶことが目的です。

Y's×SDGs Youth Action



YMCAとワイズメンズクラブが協働して取り組む事業です。全国には200拠点以上のYMCA、140ほどのワイズメンズクラブがあります。そのYMCAとワイズがSDGsの定める地域課題解決に向けたユース（若者）の皆さんの活動に助成金（各20万円まで）を提供します。地域の課題解決に向けた活動を共に推進しています。